

令和3年10月20日

各位

倉敷市長 伊 東 香 織

倉敷市真備健康福祉館の指定管理者（候補者）の選定について

このことについて、本市では、倉敷市真備健康福祉館を指定管理者に管理・運営を行わせることにより、施設の設置目的を達成することはもとより、多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、民間の能力を活用し、提供するサービスの向上を目指します。

ついては、この方針に従い、令和3年7月12日から事業者を公募して選定を行ってまいりましたが、以下のとおり優秀提案団体を決定しました。

1 施設名 倉敷市真備健康福祉館

2 応募団体数 1団体

3 優秀提案団体

区分	住所・名称・代表者
優秀提案団体 優先交渉団体	住所 倉敷市笹沖180番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山崎 要

4 選定基準及び審査結果（得点）

別表のとおり

5 選定理由

真備健康福祉館の指定管理者の選定にあたり、提出された提案書を審査し、また、応募団体によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、選定基準に基づいて総合的に評価した。

その結果、提案が優秀と認められたため、社会福祉法人倉敷市総合福祉事業団を優秀提案団体として選定した。なお、優秀と判断した主な理由は次のとおりである。

○社会福祉法人倉敷市総合福祉事業団は予算管理が適切に行われており、安定的な経営状況である。真備健康福祉館の指定管理者として、利用者の満足を得ており、地域での人気がかえりあっている。また、健康づくり支援や障がい者、高齢者、要介護者、子ども等多くの人を対象とした自主事業、地域と連携した復興に対する前向きな取り組み、障がい者等への独自の減免制度なども評価でき、管理運営を任せると十分に信頼できると認められた。

○真備健康福祉館の設置目的を適正かつ確実に達成するため、優先交渉団体となった社会福祉法人倉敷市総合福祉事業団が業務を実施するにあたっては、次の点について要望する。

- 利用者の通所手段の確保の工夫や近隣の施設との一体的な事業など、利用者目線に立った実効性のある新たなサービス展開を期待する。
- 真備地区だけでなく、真備地区に隣接する地区などの幅広い地域からの集客方法を工夫すること。
- 利用促進が図れるような、より具体的な自主事業の実施計画を検討すること。
- 点検等により建物や設備の状況を十分把握したうえで、優先順位をつけて計画的に修繕を実施すること
- 外出する機会の少なくなった中高年層や災害の影響で活力を失っている方々の利用につながるよう周知・広報を工夫すること。

6 参考

○ 選定までのスケジュール

第1回選定委員会（議長選出・施設見学・選定基準の確認など）

令和 3年7月 7日

募集要項の配布期間 7月12日～7月26日

公募説明会 7月28日

参加表明書提出期限 8月 6日

提案書提出期限 8月31日

第2回選定委員会（提案書審査・プレゼンテーション・質疑応答など）

10月 5日